

10.  $8.5 \text{ cm}^2$  が答え。

キーポイント：ABを底辺と見たとき、右図で高さがR, S, T, Q, Vと一定の割合で増えるのだから、面積も三角形RAB（これはつぶれた三角形とみなして面積0）、三角形SAB・・・と一定の割合で増えていくということを見ぬくのがポイント。

そこで、右図のように各頂点に数値（その頂点とA, Bを結んだときの三角形の面積）を、各辺の等分点では規則的に増えるように書きこんでいく。このようにして、答えは  $8.5 \text{ cm}^2$  とわかる。

